

## 日本建築学会関東支部2019年度 通常総会 開催



5月8日、日本建築学会関東支部2019年度・通常総会を熊谷の地で開催をさせて頂いた。関東支部には、千葉・茨木・栃木・群馬・埼玉・神奈川・山梨の7支所があり、総会担当は毎年輪番制で、7年に1度回って来る。各支所とも、開催地は県庁所在地、あるいはそれに相応する大都市で開催されて来た。今年は埼玉支所が担当で、支所長を私が務めさせて頂いている事もあり、熊谷の地で開催させて頂く事にした。立派なホテルもコンベンションホールも無いのだが・・・、我が地元のネットワークをフル動員して皆様を御迎えする事にしたのである。

総会に先立つ付随行事の見学会は、県立熊谷スポーツ公園・ラグビーワールドカップ開催会場と国宝・聖天山歓喜院を御案内させて頂いた。



熊谷ラグビー場は昨年8月に完成、10月に柿落しも済み、今年9月のワールドカップを待つばかりである。24000席の全席個室シートを完備したフットボール専用の競技場で、ピッチと観客の距離も近く、選手にもサポーターにも好評の様である。バックヤードも充実し、選手控室は4チーム分あり連続試合開催が可能。又激しい運動量の身体メンテナンスの為にアイス・バスも完備されている最上のスタジアムである。



今回見学会の参加者は25名。私達だけの為に、大型スクリーンに熊谷ラグビー場、並びにワールドカップのプロモーションビデオを流して下さった。無人のスタジアムに大音響と共に大画面に映し出された迫力の画像を見上げ、この上ない贅沢を感じたのである。

続いて、聖天山歓喜院を見学。

ボランティア・ガイドの能弁な解説と、見学の後、鈴木院主様の御講話を頂いた。





見学会から戻り、総会は熊谷駅ビルAZ6階 クマガヤプレイスホールで行われた。

引き続き懇親会は、富岡清熊谷市長を御来賓として御迎えし、AZ屋上ビアホールで開催をさせて頂いた。41. 1度と言う日本で一番暑い街をお知らせ致したく、今年初のビアホールを特別に開いて頂いた。又、熊谷うちわ祭りの熱気をお知らせ致したく、銀座祇園会の皆様に御協力を頂き、祭囃子を御披露頂いた。

何よりも雲一つない好天に恵まれ、心地良い屋外でのパーティーを開催出来た事が、幸いだったのである。



多くの皆様の御協力を頂き、大過なく、無事に終了。埼玉支所の責任を果たす事が幸いにも出来たのではないだろうか。